報道関係各位

NEWS RELEASE

HCNET　エイチ・シー・ネットワークス株式会社

発行 No.2026052701
2026 年 5 月 27 日

ネットワーク領域のログ管理に強みを発揮するログ管理サーバー「LOG@Adapter+ V7」さらなるセキュリティ強化を実現する新バージョンを提供開始

エイチ・シー・ネットワークス株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：田中　宗）は、自社で開発・販売しているログ管理サーバー「LOG@Adapter+ V7」（ログアダプタープラス ブイセブン）において、セキュリティ強化を実現する「LOG@Adapter+ V7 Ver.7.01」を本日より提供開始します。

LOG@Adapter V7

■背景

近年、サイバー攻撃やインサイダー脅威による組織ネットワークへの不正アクセスは増加しており、不正な端末からのアクセスに迅速に対応することは、セキュリティ対策における重要な課題です。こうした状況に対応するには、ネットワーク上で発生するイベントを正確に把握し、迅速に対応できる体制の構築が不可欠です。

なかでもログ管理は、端末の接続状況や認証情報を正確に記録・管理し、インシデント発生時の初動対応を支える重要な基盤です。

当社が提供する「LOG@Adapter+ V7」は、ネットワーク領域のログを一元管理し、端末の接続状況の把握を支援するログ管理基盤です。

今回の新バージョンでは、不正通信を行った端末を自動的に特定・隔離する機能を追加し、インシデント発生時の初動対応をより迅速にします。

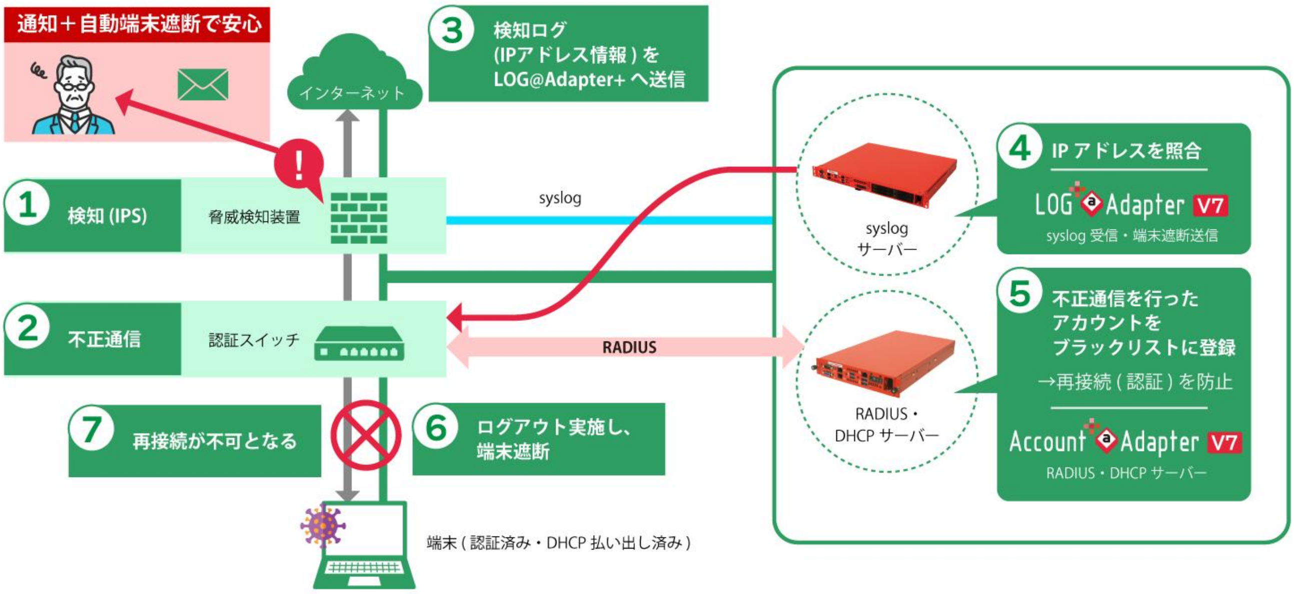
■LOG@Adapter+ V7 Ver.7.01の主な新機能

◇端末遮断機能の拡充によるセキュリティ向上および不正アクセス対策への貢献

今回新たに追加された「端末遮断機能」は、ネットワーク上で脅威検知装置などと連携し、脅威として検知された端末を自動的に特定・隔離することで、組織ネットワーク全体の安全性向上に寄与する機能です。

認証サーバー（Account@Adapter+ V7）やDHCPサーバー、脅威検知装置などから取得し

たログ情報をもとに、セキュリティ上の脅威として検知された端末を特定し、該当端末が接続されているスイッチ、無線LANコントローラー、アクセスポイントに対してログアウトコマンドを発行します。
さらに、該当端末は認証サーバー（Account@Adapter+ V7）のブロックリストへ自動的に登録されるため、再接続による被害拡大を防止します。インシデント発生時の初動対応を自動化することで、管理者の負担軽減とネットワーク被害の最小化に貢献します。



■製品ページのご案内

LOG@Adapter+ V7の各種機能や詳細に関してはこちらのURLからご覧いただけます。
製品ページURL：https://www.hcnet.co.jp/adapter/logadapter-v7.html

■エイチ・シー・ネットワークス株式会社

エイチ・シー・ネットワークスは、統合 IT インフラベンダーとして、IT の可能性に挑戦し、未来を創る力を発揮します。1981 年創業以来 40 年以上にわたり培ってきた技術力で、サーバー、ネットワーク、セキュリティ、クラウド、仮想化、ワークスタイルイノベーション、運用サービスなどに、自社開発製品による独自の価値を加え、SIer とメーカー両方の強みを融合した高品質・高信頼性ネットワークの統合 IT インフラ事業を通じて、夢のある豊かで持続可能な社会を創造していきます。また、ウェルビーイング経営で成長と働きやすい環境づくりを推進し、社員一人ひとりが誇りを持って働ける職場を提供します。

詳細は次の URL からご覧いただけます。https://www.hcnet.co.jp

■本ニュースリリースに関するお問い合わせ

エイチ・シー・ネットワークス株式会社
ビジネスサポート部 ビジネス推進グループ
〒111-0053
東京都台東区浅草橋1-22-16ヒューリック浅草橋ビル5F
お問い合わせURL：https://www.hcnet.co.jp/inquiry/

■**登録商標**

Account@Adapter 、 LOG@Adapter 、 QuOLA@Adapter 、 OneID@Adapter 、 HCNETおよびそのロゴは、エイチ・シー・ネットワークス株式会社の商標または登録商標です。本ニュースリリースに記載されているその他の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本ニュースリリース記載の情報(製品・サービスの内容、仕様、価格、発売日、お問い合わせ先、URLなど)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。